

遠足の聖地プロジェクト事業

—No.37 日高市—

【事業の目的】

日和田山をはじめとする奥武蔵の山々、清流高麗川と花の巾着田、高麗神社や聖天院など、都市近郊でありながら自然に恵まれた歴史ある本市をPRすることにより、多くの小学校に遠足（校外学習）に来てもらうことを目的としています。

本市の魅力を最大限に生かし市外にも積極的にPRを行い、何度も来訪してもらえるファンづくりを進めます。

【事業の内容】

遠足で訪れた子供たちに「日高市」のことを話題にしてもらい、次はファミリーで訪れてもらうことで、観光客の集客につなげ、更に本市への移住・定住促進へと結び付けるための事業を進めます。

【事業年度】

平成 28 年度～平成 32 年度（5 か年）

【予算額(千円)】

70, 442千円（平成 28 年度～平成 29 年度）

うち 65, 281千円（平成 29 年度）

【財源】

地方創生加速化交付金（国）、里山・平地林再生事業補助金（県）、まちづくり基金（市）、緑の基金（市）、一般財源（市）

【事業実施に至った背景・経緯】

平成 28 年 3 月に策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、人口減少に歯止めをかけるための戦略の一つとして、魅力ある観光地づくりを掲げました。

【事業のPRポイント】

- 主に県内・都内の小学校に対して遠足の誘致を進め、その後家族等での来訪を促すことにより、入込観光客の集客につなげることができます。また、来訪者に対して日高市のことをより詳しく知っていただき、更に移住・定住促進に結び付けようとするものです。
- 本市が「遠足の聖地」であるという宣言を行い、積極的に学校に対しての誘致活動を進めます。

【事業実績・成果・今後の展開】

＜平成 28 年度＞

- ・ 県内・都内の小学校に対して遠足についてのアンケート調査を実施し、意見を基に遠足のモデルコースを作成しました。
- ・ 現在も遠足来訪者の拠点となっている巾着田内に野芝を植栽し、歩行者の安全確保や、お弁当を食べる場所を整備しました。

＜平成 29 年度＞

- ・ 「遠足の聖地」を宣言するセレモニーを行います。
- ・ 遠足の拠点となる巾着田内のトイレを改修します。また、ハイキングコース上のトイレを改築します。

＜今後の展開＞

「遠足の聖地」をPRするとともに、施設等の整備を進めます。

【参考資料】

平成 29 年度「遠足の聖地」関連事業（イメージ図）

〔 連絡先 〕

産業振興課 商工観光担当 042(989)2111(内線3312)

平成29年度 「遠足の聖地」 関連事業

遠足の聖地PR 2,659千円

(巾着田菜の花まつりで遠足の聖地宣言。モデルルートパンフレット、横断幕等作製)

【遠足の聖地プロジェクト外事業 産業振興課】

巾着田ログトイレ改修工事 10,066千円

(老朽化した便器の交換や外壁塗装等)

※まちづくり基金を活用



【巾着田維持管理事業 産業振興課】

巾着田あいあい橋改修工事 20,585千円

(老朽化した床板、それを支える根太の全面張り替え)

※まちづくり基金を活用



【巾着田維持管理事業 産業振興課】

駒高公衆トイレ改築工事 18,296千円

(既存トイレの建て替え)

※まちづくり基金を活用



【観光地美化事業 産業振興課】

高麗郷古民家裏山整備 8,500千円

(枯損木の伐採、間伐、遊歩道の整備等)

※県補助金(10/10)を活用



【高麗郷古民家等利活用事業 産業振興課】

鯉のぼり購入 450千円

※まちづくり基金を活用



【高麗郷古民家等利活用事業 産業振興課】

日和田山整備事業 4,725千円

(間伐、山道整備、案内看板設置等)

※県補助金(10/10)・緑の基金を活用



【緑の保全推進事業 環境課】